JR多治見駅へ手作り座布団を寄贈

多治見高校　家庭クラブ　R4.12

本校では昭和58年より、家庭クラブの活動として手作り座布団を製作してJR多治見駅へ寄贈しています。在校生の4分の1が多治見駅を利用しており、日ごろの感謝の気持ちを込めてこの活動を継続してきました。今年も1、2年生の家庭クラブ委員が、お互いに協力し合い、24枚の座布団を製作し、11月16日（水）に2年生のクラブ委員代表生徒2名がJR多治見駅の村瀬剛駅長へ贈呈してきました。今年の座布団は、今までに比べて明るい生地を使って製作したため、駅が明るい雰囲気になっています。多治見駅では、この活動を改札口奥の案内モニターで紹介してくださっています。

【座布団寄贈の様子】

【改札口奥のモニター】

【多治見駅ホームの様子】

慣れない針と糸
を使って！

【座布団製作の様子】